防災対策について

日本共産党　松本　正幸

問　石川県で元日に最大震度7を観測した能登半島地震は3月1日で2カ月を迎えました。今回の教訓として、福祉避難所の運営、不足しているトイレ、テントや段ボールベッド、避難所での尊厳を保ち健康で安全に過ごせる体制、避難者受け入れに備え、空き家、空きアパート、ブロック塀の危険性の把握などがあげられます。今後大きな地震災害に対してどのような体制・対応策を考えているのかについて伺います。

答　**（危機管理担当部長）**…集団生活におけるプライベート空間の確保、ストレス軽減、感染症対策を目的に、パーティションや簡易テントを備蓄しています。トイレについては、本市では既存のトイレにトイレ袋を使用することを推奨しています。

答　**（都市建設担当理事）**…空きアパートの活用については、災害救助法に基づき県が応急仮設住宅の設置者となります。本市でも市内の不動産関係団体と協定を締結し、民間賃貸住宅の情報を速やかに提供できるよう努めています。ブロック塀については、通学路の安全対策を優先し、危険度などの把握をしており、所有者宅の訪問や撤去に関する補助制度の周知を行っています。

その他の質問

・開発に伴う電波障害について

・西口地区の交通渋滞の対応策について

子どもたちの多様な学びの場について

涼風の会　ありいあいこ

問　多様な子どもたちの多様な学びの場を確保するための受け皿として、すでにある民間のフリースクールとの連携を強化していくことや、さらに市内に増やすことについて見解を伺います。

答　**（教育長）**…子どもたちが学校で学ぶのかフリースクールなどで学ぶのかは選択であると考えます。今回フルインクルーシブ教育に舵を切ったのは、さまざまな生きづらさを感じている子どもたちが学校の中でみんなと過ごすことができることの重要性を考えているからです。フリースクールを現状の中で拡充することに関しては、今はそういう状況ではないと考えますが、現在あるフリースクールとは今までどおり十分に話し合い、運営上困っていることがあれば今後も対応していきたいと思っています。

問　フリースクールに対して、施設を拡充するための補助や、新たに開設を考える市民や事業者に対する支援内容を伺います。

答　**（教育部次長）**…海老名市不登校支援団体連絡協議会に対して活動費用の一部を支援しています。また、不登校支援のリーフレットの中で新規事業者を含めた不登校支援団体の周知もしたいと考えています。

その他の質問

・脱炭素社会実現への取り組みについて

防災・減災対策について

立憲民主えびな　たち　登志子

問　生理用品やおむつ、トイレ袋など使用期限のある備蓄品の有効活用を伺います。

答　**（危機管理担当部長）**…生理用品は、市内小中学校のトイレに配備することにより可能な限り廃棄をしないよう対応しています。子ども用おむつは、出生届の手続き時や4カ月健診時に配布し、大人用おむつは、在宅福祉サービスの一環として、要介護3以上の市民の方に配布しています。トイレ袋は品質保証期間を過ぎていないため、今後、有効活用について研究していきます。

問　経済的な理由から自身で備蓄ができない方についての対応を伺います。

答　**（危機管理担当部長）**…最寄りの避難所に避難者登録をすることで、避難所の避難者と同様の支援を受けることができます。

問　災害協定を結んでいる相模獣医師会の支援体制について伺います。

答　**（危機管理担当部長）**…協定の主な支援内容は、負傷している動物の応急治療および一時保管、被災動物に関わる相談、助言および指導などです。今後は、定期的に情報共有する場を設け、ペット避難の対応・支援の充実について、助言をいただきながら、研究していきます。

その他の質問

・重要土地等調査法について

施設等のフロン排出抑制法の管理について

海老名維新の会　たいら　学

問　フロンガスは主に冷蔵庫やエアコンの冷媒などとして使われています。強力な温室効果ガスで、大気中に放出されると地球温暖化やオゾン層の破壊などを引き起こしますので、しっかり管理する必要があります。そのためには管理をDX化すべきと考えますが、まず、市の管理体制や記録簿の作成、保存管理などの現状を伺います。

答　**（財務部長）**…施設ごとに所管課や指定管理者が市の環境マネジメントシステムの中で管理しています。記録簿は主に紙ベースで施設ごとに作成、保存管理しているのが現状で、管理のDX化は今後も研究を進めていきたいと考えています。

問　国が定めているフロンの管理を紙ベースやエクセルなどで行うのには膨大な時間と手間がかかると思いますが、今後のDX化の予定を伺います。

答　**（財務部長）**…本年度からフロンの点検結果などのデータを一括管理するシステムを試行的に本庁舎で導入しており、今後もDX化は施設ごとに進んでいくと考えます。

市の公共施設で空調設備を改修する際にはノンフロンの冷媒も順次導入しており、今後も採用を進めたいと考えています。

その他の質問

・GIGAスクール構想下での校務DX化について

・学校給食費無償化について